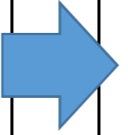




- 1 家庭学習の意義**
- 学校で学習した内容を、より確かなものにします。
 - **家庭での学習習慣**が身に付きます。
 - 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が付きます。
 - 「**我慢強さ・根気・集中力**」が身に付きます。
 - 学校での話題が増え、家族がふれ合う機会になります。



生涯に学びたい

- 2 家庭学習の内容**
- ① 学校からの宿題
音読、漢字・計算練習(ドリル・プリント)、日記など
 - ② 一人勉強(児童手帳「なんごう」P7を御覧ください)
授業の復習や予習
興味があることの調べ学習 など
 - ③ 読書



家庭学習の時間
【宿題を含めて】
学年×10分+10分

1年生:20分以上
2年生:30分以上
3年生:40分以上
4年生:50分以上
5年生:60分以上
6年生:70分以上

- 3 規則正しい生活習慣等を身に付けさせましょう**
「**学力の向上**」には、「**体力**」が必要です!
- 「**早寝・早起き、朝ごはん、歯みがき**」の習慣
 - 家庭でも運動をする習慣
 - お手伝いを通して、家族の一員としての自覚と責任
 - 決められた時刻から同じ時間で学習する習慣
 - メディアの適切な利用の仕方(利用時間・ルールやマナー)
 - ※ **テレビ・ゲーム・スマートフォン・タブレットなどの情報ツールをまとめて「メディア」として指導しています。**

- 4 子どもと温かい関わりをもちましょう**
- お子さんと、**家庭学習の大切さ**について話し合しましょう。
 - 家族そろって読書や読み聞かせの時間を作り、**望ましい読書習慣**を身に付けさせましょう。
 - 学年に応じた、**適切な声かけと見届け**をしましょう。
 - 取り組んだことを「**認めて・ほめて・励まして**」あげましょう。
 - 「今日は、どんな宿題だったの?」など、具体的に聞いてあげましょう。
 - お子さんが困っているときは、相談にのってあげてください。
 - 取り組み方や内容で困ったときは、担任に御相談ください。

- 1 家庭学習を始める前にたしかめましょう**
- ① 学校からの手紙や連絡(児童手帳「なんごう」)を、家の人に見せましたか?
 - ② 机の上や周りは、**整とん**されていますか?
 - ③ テレビやゲーム、音楽などは消えていますか?
 - ④ 学習用具(えん筆・消しゴム・ノート・下じき)は、そろっていますか?

- 2 家庭学習の進め方を身に付けましょう**
- 【家庭学習の順序】
- ① 今日の宿題 → ② 一人勉強 → ③ 読書
- 【気を付けること】
- ① 正しい姿勢で取り組みましょう。
 - ② 「ながら勉強」はせず、学習と遊びのけじめをつけましょう。
- 【次の日の準備】
- ① おうちの人に宿題を見せます。
 - ② つくえの上をきれいに片付けます。
 - ③ 児童手帳「なんごう」を見て、明日の準備をします。
- (筆記用具、ハンカチ・ティッシュ、教科書・ノート・その他の提出物)



- 3 規則正しい生活をしましょう**
- ① 「**早寝・早起き、朝ごはん、歯みがき**」をいつも心がけます。
- 【午後10時までに寝る・午前6時30分には起きる・毎朝排便をする】
- ② メディアにふれる時間を決めて、ルールとマナーを守ります。
- 【利用場所：_____ 平日：_____分以内 土日祝日：_____分以内】
- ③ 家でのお手伝いを決めて、毎日取り組みます。
- 【毎日するお手伝い：_____】